



第6回定期研究会 音楽講座



私がイタリアで感じた ヴェルディアーナ（ヴェルディの声）

©FUKAYA/auraY2

ソプラノ
片岡啓子 音楽講座

2025年
10/3
Fri.

会場

紀尾井町サロンホール

18:00 開演

入場料

2,000円(全席自由)

(17:30 開場)

チケット申し込み <https://italo-giappone20251003.peatix.com>



お問合せ先&主催：公益財団法人日伊音楽協会

✉mail:nichii.opera3@gmail.com



Profile

片岡啓子（ソプラノ）

国立音楽大学、文化庁オペラ研修所を経て在外派遣でミラノへ留学し、スカラ座歌手養成所で研鑽を積む。1979年ヴェルディ国際声楽コンクール第3位（1位なし）。トレヴィーゾ国際コンクール。RAI主催マリアカラス 国際コンクールでファイナリスト。

1981年パルマ歌劇場での「アルツィーラ」でイタリア・オペラ界にデビュー。

その後「アッティラ」「ナブッコ」「アイダ」などヴェルディ作品で成功を収め、ヨーロッパ各地で活躍。特にパルマ歌劇場の「アイダ」では高名な演出家であり映画監督のマウロ・ボロニーニ氏より繊細で高度な歌唱と演技を高く評価された。（この公演はランフィスとしてチューザレシェーピ氏と共演した）

日本では二期会や 藤原歌劇団などで「トロヴァトーレ」「ドン・カルロ」「アイダ」「蝶々夫人」「トスカ」などを演じ、ヴェルディ歌いの第一人者として高い評価を受ける。第8回ジローオペラ賞受賞。

コンサートでも国内外で活躍し、「ヴェルディ・レクイエム」「第九」などで、NHK交響楽団、読売日本交響楽団をはじめとするオーケストラと共演を重ね、ロリン・マゼール指揮によるマーラー「復活」でもソリストとして出演。また、NHKニューイヤーオペラコンサートにも出演を重ねた。1994年、1998年にはサントリー大ホールにてリサイタルを開催し、特に「ヴェルディのヒロイン達(大野和士指揮)」と題したリサイタルは、絶賛された。録音では「ヴェルディ・オペラ・アリア集」「カロ・ミオ・ベン」「イタリアを歌う」「愛のカンツォーネ」などのCDをリリースしている。

東邦音楽大学名誉教授。

ヴォーチェ・ヴェルディアーナと称される豊かな響きの日本を代表するソプラノ。



紀尾井町サロンホールへのアクセス
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-29
紀尾井町アークビル1F

- 東京メトロ有楽町線「麹町」1番出口から徒歩約5分
- 東京メトロ有楽町線・半蔵門線「永田町」5番出口から徒歩約5分
- 東京メトロ南北線「永田町」9A・9B出口から徒歩約4分
- 都バス「平河町2丁目」停留所から徒歩約1分



尚 お客様用駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。